

川西市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の進捗状況について

1. 計画に位置づけた施策の取り組み状況について

川西市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画では、令和6年度から令和8年度までの3年間の計画期間として、「全ての人々が、最期まで自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会の実現」との基本理念のもと、5つの基本目標に沿って115の施策を実施しています。

ここでは、計画期間における各施策の実施状況について、担当所管による自己評価の概要をまとめています。

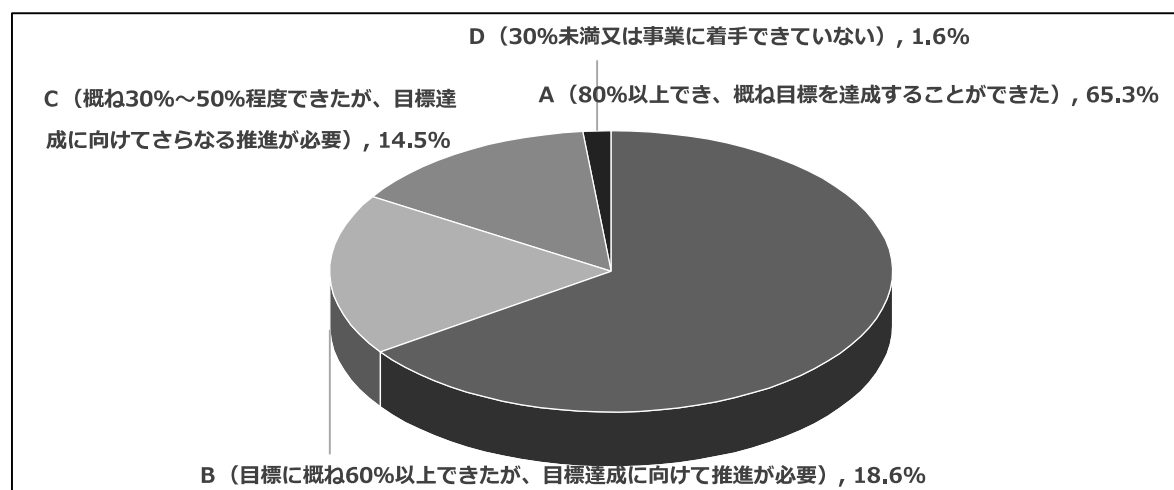
(1) 全体集計

評価は、各施策の担当所管が、計画期間の実施状況について4段階で自己評価したもので、「A」は、80%以上でき、概ね目標を達成することができたもの、「B」は、目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要なもの、「C」は、概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要なもの、「D」は、30%未満又は事業に着手できていないものを表しています。

計画全体では、「A」評価が65.3%、「B」評価が18.6%となっており、これらを合わせると83.9%が、一定程度、計画に定めた目標に沿った施策展開ができていると評価しています。

なお、同一施策を複数の所管で実施している場合は、所管ごとに評価を行っているため、評価の合計数は、計画に位置づけた施策の合計数とは一致していません。

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	81	65.3%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	23	18.6%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	18	14.5%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	2	1.6%
合計	124	100.0%



(2) 基本目標ごとの集計結果

○基本目標 1：介護予防とフレイル対策の推進

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	11	73.3%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	2	13.3%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	1	6.7%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	1	6.7%
合計	15	100.0%

「A」評価の項目

No.5 （仮称）巡回型介護予防計測・相談会の実施＜新規＞ ☆

令和6年度から開始した「アクティブシニアのためのからだ測定会」では、主に市在住の65才以上の人を対象に、日常生活圏域毎のスーパー、商業施設等の無関心層でも気軽に参加しやすい場所で、フレイル予防・認知症予防の測定と相談会を実施し令和7年度の参加者は745人であり、前年度と比較し244人増加した。今までフレイル予防や認知症予防に無関心だった参加者も多く、フレイルや認知症の早期発見・早期対応につなげることができた。

引き続き、参加者が自ら継続して介護予防に取り組む意識付けの場となるよう支援するとともに、その参加者が、様々な住民主体の通いの場等への参加等、他の介護予防施策と連動できるよう取り組む必要がある。

No.6 （仮称）介護予防ポイント制度の創設＜新規＞ ☆

介護予防・健康ポイント事業「笑顔ミライちょきん」として令和7年1月から事業を開始した。アプリ登録者5,562名、登録活動団体数758団体、1,812活動、介護予防ポイント獲得者数は3,988人であった。

市内で活動している介護予防に資する活動は、第2層生活支援コーディネーターとともにさらなる把握に努め、市民が介護予防に取り組むきっかけとなるよう継続して周知に努める。

No.8 通いの場への支援＜新規＞ ☆

介護予防に資する通いの場の活動の継続と活性化、新規立ち上げに向けた支援を行うため、市内の通いの場の開催状況と支援者のニーズを把握し、介護保険運営協議会・生活支援体制整備部会において、必要な支援策について協議を行った。支援者と利用者を超えて誰もが役割を持つ通いの場、自治会館以外の店舗や空き家などでの開催など、産業振興課のガバメントクラウドファンディングを利用した地域事業者の新しい視点を取り入れる。

「B」評価の主な項目

No.14 フレイル改善短期集中プログラムの実施

令和7年度の利用者実績は19名と、依然少ない状況であるが、令和6年度から利用者は約2倍に増加した。また、利用者の約7割が3か月間の運動プログラムを実施後に何らかの介護保険サービスを利用している状況であったが、利用者の約3割は介護保険サービスを利用せず、何らかの地域活動に参加されていた。またプログラム開始後初めて、3か月間の運動プログラムを実施後6ヶ月間継続的に社会参加された方を対象とした表彰者は2名であった。

利用者増を図るため、地域包括支援センター、訪問型サービスC、通所型サービスC事業所を集め意見交換会を開催した。

今後も関係者向けの意見交換会の開催や、入院をきっかけにフレイルとなるケースも多いため、医療機関のリハビリ部門、退院支援部門に対して本プログラムに対する協力を依頼するなど、引き続き、他機関との連携を図る必要がある。

○基本目標 2：地域包括ケアシステムの深化・推進による共生社会の実現

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	18	85.7%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	2	9.5%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	1	4.8%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	0	0.0%
合計	21	100.0%

「A」評価の主な項目

No.16 地域包括支援センターの機能強化＜拡充＞

介護支援専門員不足による介護予防ケアプランの再委託先の減少により、センターの業務負担が増大している状況に鑑み、条例上の配置基準に加え、機能強化分として、各地域包括支援センターに1名ずつ追加配置の予算措置継続に加え、令和6年度には、専門職の業務効率化と事務負担軽減を目的に、各地域包括支援センターに1名事務職を配置できるよう予算措置を行い機能強化を図っている。

独居や、複合的問題を抱える高齢者も増加する中、PDCAサイクルに沿った経年的な評価を実施するとともに、必要な改善と事業展開を行うことが必要な状況であった。

令和8年度から複合化する問題や包括の連携強化にむけ迅速に対応できる体制として、市社会福祉協議会に、一部中央包括の機能を移行する業務委託の準備を行い、問題解決にむけ体制の改変を行った。

No.20 訪問型支えあい活動への支援＜新規＞☆

地域活動者の人材確保と活動の継続と発展を目的とする「訪問型支えあい活動支援事業」では、車両を利用した外出支援活動への補助の拡充など、地域での訪問型支えあい活動の活性化への支援に取り組み、16団体にに対し補助金の交付を行った。また、訪問型支えあい活動の新規活動（生活支援1団体・車両を利用した外出支援3団体）が立ち上がり、既存の団体も活動の拡充（外出支援ルートの拡大）を行なった。

令和8年度立ち上げを検討している地区へのサポートも継続して行なう。検討中6団体（うち生活支援のみ1・外出支援のみ2・生活支援＋外出支援3）

No.29 「福祉と医療の総合情報サイト＜かわにしサポートナビ＞」の活用促進

市民向けサイトは、1か月あたりの平均約10,000PVの閲覧があり、前年度と比較し、約3,000PV増加しており、活用が進んでいる。

また、令和6年度新規事業「笑顔ミライちょきん」の介護予防活動受入団体に対し、かわナビへの情報登録を必須としたこともあり、令和7年度も引き続き地域の社会資源をさらに収集することができ、登録社会資源件数は大幅に増加した。

今後も引き続き、掲載情報の一斉更新を実施し、高齢者やその家族、関係者が、常に最新の情報を入手することができ、かわナビの利活用が進むよう情報の充実を図る。

「B」評価の主な項目

No.21 生活支援サポーターの養成

受講者数は計画値を下回ったものの、受講者が基準緩和型訪問サービスをより具体的に理解できるよう、同サービス提供事業所へ研修を委託した。

また、就労者や地域活動者の増加につなげることを目的とする交流会の開催やニュースレターの発信も継続して実施した。

受講者の年齢層を下げ、より就労につながるようにSNSを活用した研修の周知や、日曜日の研修を開催した。

○基本目標 3：認知症施策の充実（認知症対策アクションプラン）

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	19	76.0%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	4	16.0%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	2	8.0%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	0	0.0%
合計	25	100.0%

「A」評価の主な項目

No.42 認知症初期集中支援チームの機動力の強化＜拡充＞ ☆

対応件数は少ない状況ではあるが、引き続き市民やケアマネジャーに対し、事業の周知チラシや、市ホームページやかわナビへの掲載を通して周知を図った。ほかにも、近隣市と認知症初期集中支援事業の体制について意見交換を実施した。

今後の本市における認知症初期集中支援チームの機能強化の仕組の構築については検討中である。

No.45 認知症みまもり登録者への認知症損害賠償保険の加入＜新規＞ ☆

令和6年10月から「認知症高齢者等あんしん保険」を開始し、利用者数は96人、保険金の支払いは0件であった。

また、本事業開始に伴い、みまもり登録者数も増加している。

さらに、必要な人に広く利用が進むよう、機会をとらえた広報や周知に努めていく。

No.52 認知症啓発講演会・VR体験会の開催＜新規＞ ☆

9月に認知症月間イベント「認知症フェスタ」を開催した。第1部に、昨年度同様認知症の症状をVR体験し自分事として捉えてもらえるよう「認知症フレンドリー講座」を開催、参加者は44名であった。参加者からは、自分事として認知症を考える機会となり有意義な講座であったという感想が多かった。第2部では福祉用具展示と相談会を開催した。

引き続き、認知症を自分事として捉えてもらえるような講演会を実施していく。

「B」評価の主な項目

No.44 「認知症みまもり登録」の実施 ☆

認知症みまもり登録者の現状調査を実施し、入所などによる登録廃止希望者などを整理したため、実績が少なくなっている。新規申請者は62人であった。

また、代表者からの意見をふまえ、認知症地域資源ネットワーク構築事業推進会議で協議し、みまもり台帳の運用方法を変更したが、今後も、登録者については、地域ケア会議を活用し、個々のケースに沿った支援体制の構築していくとともに、引き続き、認知症本人及び家族への支援として「認知症みまもり登録」の周知を図っていく。

「C」評価の主な項目

No.59 若年性認知症の人を対象とした通いの場の創設＜新規＞ ☆

若年性認知症の人の意見を発信する取組にとどまり、通いの場創設には至っていない。

若年性認知症の人やその家族が認知症に関する情報を交換したり、悩みを相談することのできる通いの場について、今後、ピアサポート機能も含め検討する必要がある。

○基本目標４：生きがいつくりの充実と安心、安全な生活の確保

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	16	50.0%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	10	31.3%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	6	18.7%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	0	0.0%
合計	32	100.0%

「A」評価の主な項目

No.67 「川西しごと・サポートセンター」の周知と事業の利用促進

川西市雇用対策協定における令和7年度事業計画の取り組みにおいて、高齢者の就労支援を定め、兵庫労働局、ハローワーク伊丹と連携しながら就労支援を実施。高齢者の就労支援としてキャリアカウンセリングや就業機会の提供を行い、令和7年度の利用者のうち60代以上の利用者が22%を占めるなど一定の成果があった。（産業振興課）

No.79 移動販売等の充実＜拡充＞

川西市買い物支援ネットワークを立ち上げ、3ヶ月に1回ネットワーク会議を開催。民間事業者が移動販売状況・生活支援コーディネーターが地域状況を報告し、買い物支援の充実に取組む協議を行っている。

今後は、移動販売だけではなく、配送や配食を行う事業者も参画し、幅広く買物支援の充実が行えるように取組む。また、民間事業者間の連携、地域包括支援センター等との情報共有も行っていく。

「B」評価の主な項目

No.69 ニーズ把握とシルバー人材センターの充実

受託事業収益においては新規受注案件などもあり前年比4%増であったが、派遣事業収益においては大型商業店舗の閉店などの影響で前年比18.5%減であった。

今後は、受託・派遣事業共に一層の就業開拓を推進し、会員の就業の場を創出していく必要がある。

会員数については、定期的な入会説明会に加え、例年2回開催する出張入会説明会を、7年度は3回開催した。その他、市商工会やハローワークが主催するイベント等への参加、県シルバー人材センター協会との共催による講習会等の開催など多様な啓発活動に努めた結果、前年比19人増（1.5%増）になった。

引き続き、様々な機会を捉えて入会の働きかけを行い、高齢者の生きがい・健康づくりの場を提供していく。（地域福祉課）

「C」評価の主な項目

No.85 個別避難支援計画の作成と検証

土砂災害警戒区域や浸水区域にお住まいの名簿登録者約300件に対し直接電話を掛けて計画作成を働きかけたが、新規作成数は9件に留まった。また、高齢化に伴い今まで作成していた地域が作成を断念されるなど計画作成増は困難を極めている。

計画の重要性などを説きながら地域の実情に合わせ、計画作成支援に努めていく。

（地域福祉課）

○基本目標 5：介護サービス基盤の整備と介護人材確保
によるサービスの充実と適正な運営の確保

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	17	54.9%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	5	16.1%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	8	25.8%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	1	3.2%
合計	31	100.0%

「A」評価の主な項目

No.92 かわにし・いながわ介護就職フェアの開催

かわにし・いながわ介護就職フェアについて、参加者数、就労者数ともに見込み人数に達することはできなかったが、一定の参加者及び就労者を確保できていることから、さらに多くの人に参加してもらえるよう、業務委託等を検討していく。

No.99 送迎業務の共同委託の実証実験に向けた調査の実施＜新規＞

令和8年3月に実証実験を実施することができた。
今後、持続可能な事業として本格実装ができるよう、引き続き関係団体と協議していく。

No.103 介護職のイメージアップにつながる啓発資材の作成＜新規＞

「介護のおしごと」と題したパンフレットを「小学生用」「中学生用」「高校生以上用」の3パターンで作成した。
引き続き、若い世代に介護職の魅力をアピールできる取り組みを検討していく。

「B」評価の主な項目

No.94 介護支援専門員等研修受講費助成事業の実施＜拡充＞

申請期間を更新期限の2年度前から受付可能にしたことで、昨年度から約1.8倍申請件数が増加したが、申請件数の見込み数に達することはできなかった。
かわナビ等で助成対象者の洗い出しに努め、より多くの介護支援専門員等に助成できるように努める。

「C」評価の主な項目

No.91 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の整備

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護について、令和3年度から整備対象の日常生活圏域を広げて公募を行うも応募はなく不調となった。
旧松風幼稚園跡地等の活用を行っていく。

No.89 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備＜拡充＞

定期巡回・随時対応型訪問介護看護の公募を行うも応募はなく不調となった。
公募を行うにあたっては、市広報誌やホームページでの周知に加えて、関係団体のホームページでも周知を行うなど、より多くの関係者の目にとまるよう周知を強化していく。
また、定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、令和6年5月に事業者が撤退したため0箇所となっている。

○重点施策について（再掲）

認知症対策アクションプラン

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	24	80.0%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	4	13.3%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	2	6.7%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	0	0.0%
合計	30	100.0%

「A」評価の主な項目

No.51 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備

令和6年度に公募を決定した認知症対応型共同生活介護施設は令和8年3月に完成し、令和8年4月に開設した。

No.52 認知症啓発活動の充実☆

「希望をかなえるヘルプカード」「介護マーク」の周知チラシを作成し、市ホームページや庁内での認知症啓発展示ブースにて案内した。

今後も、広く市民に対する「新しい認知症観」の普及・啓発を継続する。

介護人材プロジェクト

	施策数	割合
A（80%以上でき、概ね目標を達成することができた）	5	35.7%
B（目標に概ね60%以上できたが、目標達成に向けて推進が必要）	5	35.7%
C（概ね30%～50%程度できたが、目標達成に向けてさらなる推進が必要）	4	28.6%
D（30%未満又は事業に着手できていない）	0	
合計	14	100.0%

「A」評価の主な項目

No.93 H O T ! ジョブミーティングの開催

令和6年度と同様、年4回開催し、介護サービス事業所以外に、障害福祉事業所と医療系事業所も対象に開催した。

今後も引き続き、ハローワーク伊丹などの関係機関と連携して周知を図っていく。

「C」評価の主な項目

No.96 介護事業者のためのワークショップの開催

介護職員の定着支援と離職防止を目的として、兵庫労働局と連携して1月の実施を予定としていたが、参加希望者が少なかったことから中止となった。

多くの介護事業者が参加できるよう、開催形態の見直しを図っていく。

2. 介護サービス等の給付実績について

			令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
介護予防サービス	介護予防訪問入浴介護	計画値	0円	0円	0円	0円
		実績値	8,888円	65,232円		74,120円
		達成率	—	—	—	—
	介護予防訪問看護	計画値	88,955,000円	90,239,000円	94,131,000円	273,325,000円
		実績値	101,924,489円	114,423,174円		216,347,663円
		達成率	114.58%	126.80%	0.00%	79.15%
	介護予防訪問リハビリテーション	計画値	13,813,000円	14,456,000円	14,456,000円	42,725,000円
		実績値	19,438,627円	22,184,312円		41,622,939円
		達成率	140.73%	153.46%	0.00%	97.42%
	介護予防居宅療養管理指導	計画値	20,118,000円	20,652,000円	21,179,000円	61,949,000円
		実績値	23,381,054円	25,663,185円		49,044,239円
		達成率	116.22%	124.26%	0.00%	79.17%
	介護予防通所リハビリテーション	計画値	107,931,000円	111,330,000円	113,504,000円	332,765,000円
		実績値	112,489,521円	119,540,328円		232,029,849円
		達成率	104.22%	107.37%	0.00%	69.73%
	介護予防短期入所生活介護	計画値	4,812,000円	5,359,000円	5,359,000円	15,530,000円
		実績値	2,213,204円	2,873,911円		5,087,115円
		達成率	45.99%	53.63%	0.00%	32.76%
	介護予防短期入所療養介護	計画値	0円	0円	0円	0円
		実績値	401,372円	79,273円		480,645円
		達成率	—	—	—	—
	介護予防福祉用具貸与	計画値	71,370,000円	72,750,000円	73,991,000円	218,111,000円
		実績値	77,047,962円	83,737,220円		160,785,182円
		達成率	107.96%	115.10%	0.00%	73.72%
	特定介護予防福祉用具販売	計画値	6,389,000円	6,746,000円	7,059,000円	20,194,000円
		実績値	7,415,634円	6,784,427円		14,200,061円
		達成率	116.07%	100.57%	0.00%	70.32%
	介護予防住宅改修	計画値	40,275,000円	45,577,000円	46,595,000円	132,447,000千円
		実績値	40,380,961円	42,413,771円		82,794,732千円
		達成率	100.26%	93.06%	0.00%	62.51%
	介護予防特定施設入居者生活介護	計画値	49,054,000円	49,116,000円	51,001,000円	149,171,000円
		実績値	58,102,712円	50,052,924円		108,155,636円
		達成率	118.45%	101.91%	0.00%	72.50%

			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	計
地域密着型サービス	介護予防小規模多機能型居宅介護	計画値	10,249,000円	10,262,000円	10,262,000円	30,773,000円
		実績値	7,816,823円	9,464,662円		17,281,485円
		達成率	76.27%	92.23%	0.00%	56.16%
	介護予防認知症対応型共同生活介護	計画値	0円	0円	0円	0円
		実績値	0円	506,336円		506,336円
		達成率	—	—	—	—
介護予防支援		計画値	75,283,000円	77,093,000円	79,830,000円	232,206,000円
		実績値	83,188,692円	90,881,449円		174,070,141円
		達成率	110.50%	117.89%	0.00%	74.96%
予防給付		計画値	488,249,000円	503,580,000円	517,367,000円	1,509,196,000円
		実績値	533,809,939円	568,670,204円	0円	1,102,480,143円
		達成率	109.33%	112.93%	0.00%	73.05%

○介護給付

			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	計
居宅介護サービス	訪問介護	計画値	1,752,517,000円	1,892,818,000円	2,017,228,000円	5,662,563,000円
		実績値	1,847,746,420円	1,990,097,143円		3,837,843,563円
		達成率	105.43%	105.14%	0.00%	67.78%
	訪問入浴介護	計画値	63,744,000円	65,911,000円	70,114,000円	199,769,000円
		実績値	53,747,987円	64,770,192円		118,518,179円
		達成率	84.32%	98.27%	0.00%	59.33%
	訪問看護	計画値	761,416,000円	797,018,000円	830,976,000円	2,389,410,000円
		実績値	701,404,806円	784,584,078円		1,485,988,884円
		達成率	92.12%	98.44%	0.00%	62.19%
	訪問リハビリテーション	計画値	63,585,000円	65,850,000円	67,984,000円	197,419,000円
		実績値	58,678,413円	79,010,534円		137,688,947円
		達成率	92.28%	119.99%	0.00%	69.74%
	居宅療養管理指導	計画値	373,596,000円	391,091,000円	408,603,000円	1,173,290,000円
		実績値	360,770,243円	395,885,621円		756,655,864円
		達成率	96.57%	101.23%	0.00%	64.49%
	通所介護	計画値	1,420,535,000円	1,464,689,000円	1,485,834,000円	4,371,058,000円
		実績値	1,372,923,977円	1,411,783,515円		2,784,707,492円
		達成率	96.65%	96.39%	0.00%	63.71%
	通所リハビリテーション	計画値	294,130,000円	306,519,000円	318,550,000円	919,199,000円
		実績値	223,021,453円	234,653,095円		457,674,548円
		達成率	75.82%	76.55%	0.00%	49.79%

			令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
居宅介護サービス	短期生活介護	計画値	452,982,000円	462,116,000円	479,813,000円	1,394,911,000円
		実績値	407,255,971円	395,337,268円		802,593,239円
		達成率	89.91%	85.55%	0.00%	57.54%
	短期療養介護	計画値	58,457,000円	62,556,000円	63,340,000円	184,353,000円
		実績値	49,852,032円	53,943,960円		103,795,992円
		達成率	85.28%	86.23%	0.00%	56.30%
	福祉用具貸与	計画値	476,725,000円	497,090,000円	519,007,000円	1,492,822,000円
		実績値	459,557,866円	489,943,589円		949,501,455円
		達成率	96.40%	98.56%	0.00%	63.60%
	特定福祉用具販売	計画値	22,228,000円	21,833,000円	22,607,000円	66,668,000円
		実績値	17,540,401円	20,281,279円		37,821,680円
		達成率	78.91%	92.89%	0.00%	56.73%
	住宅改修費	計画値	47,543,000円	48,488,000円	49,433,000円	145,464,000円
		実績値	37,168,920円	39,761,745円		76,930,665円
		達成率	78.18%	82.00%	0.00%	52.89%
	特定施設入居者生活介護	計画値	1,206,716,000円	1,208,243,000円	1,231,995,000円	3,646,954,000円
		実績値	1,254,558,359円	1,355,455,745円		2,610,014,104円
		達成率	103.96%	112.18%	0.00%	71.57%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	計画値	122,196,000円	171,351,000円	250,387,000円	543,934,000円
		実績値	24,837,963円	30,285,487円		55,123,450円
		達成率	20.33%	17.67%	0.00%	10.13%
	認知症対応型通所介護	計画値	0円	5,043,000円	12,967,000円	18,010,000円
		実績値	168,775円	0円		168,775円
		達成率	—	—	—	—
	小規模多機能型居宅介護	計画値	323,945,000円	338,544,000円	350,231,000円	1,012,720,000円
		実績値	272,046,788円	281,397,763円		553,444,551円
		達成率	83.98%	83.12%	0.00%	54.65%
	認知症対応型共同生活介護	計画値	639,080,000円	656,530,000円	733,105,000円	2,028,715,000円
		実績値	580,275,026円	584,134,855円		1,164,409,881円
		達成率	90.80%	88.97%	0.00%	57.40%
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	計画値	117,371,000円	128,980,000円	197,514,000円	443,865,000円
		実績値	107,659,102円	106,674,385円		214,333,487円
		達成率	91.73%	82.71%	0.00%	48.29%
	看護小規模多機能型居宅介護	計画値	85,172,000円	100,707,000円	171,618,000円	357,497,000円
		実績値	60,128,995円	44,249,033円		104,378,028円
		達成率	70.60%	43.94%	0.00%	29.20%
	地域密着型通所介護	計画値	540,692,000円	554,664,000円	567,286,000円	1,662,642,000円
		実績値	493,398,262円	504,256,373円		997,654,635円
		達成率	91.25%	90.91%	0.00%	60.00%

			令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	計
施設サービス	介護老人 福祉施設	計 画 値	2,661,728,000円	2,681,997,000円	2,702,486,000円	8,046,211,000円
		実 績 値	2,812,035,494円	2,871,833,304円		5,683,868,798円
		達 成 率	105.65%	107.08%	0.00%	70.64%
	介護老人 保健施設	計 画 値	1,336,564,000円	1,338,255,000円	1,338,255,000円	4,013,074,000円
		実 績 値	1,395,918,086円	1,388,702,152円		2,784,620,238円
		達 成 率	104.44%	103.77%	0.00%	69.39%
	介護医療院	計 画 値	231,287,000円	249,460,000円	271,688,000円	752,435,000円
		実 績 値	249,664,333円	213,669,837円		463,334,170円
		達 成 率	107.95%	85.65%	0.00%	61.58%
	介護療養型 医療施設	計 画 値	0円	0円	0円	0円
		実 績 値	0円	0円		0円
		達 成 率	—	—	—	—
居宅介護支援		計 画 値	816,846,000円	853,705,000円	890,952,000円	2,561,503,000円
		実 績 値	785,924,287円	820,119,390円		1,606,043,677円
		達 成 率	96.21%	96.07%	0.00%	62.70%
介護給付		計 画 値	13,869,055,000円	14,363,458,000円	15,051,973,000円	43,284,486,000円
		実 績 値	13,626,283,959円	14,160,830,343円	0円	27,787,114,302円
		達 成 率	98.25%	98.59%	0.00%	64.20%

合計（総給付費）	計画値	14,357,304,000円	14,867,038,000円	15,569,340,000円	44,793,682,000円
	実績値	14,160,093,898円	14,729,500,547円	0円	28,889,594,445円
	達成率	98.63%	99.07%	0.00%	64.49%

○介護予防・日常生活支援総合事業

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
訪問型サービス	計画値	159,664,000円	164,439,000円	169,357,000円	493,460,000円
	実績値	156,791,259円	150,738,199円		307,529,458円
	達成率	98.20%	91.67%	0.00%	62.32%
通所型サービス	計画値	416,268,000円	437,629,000円	460,100,000円	1,313,997,000円
	実績値	396,654,981円	410,776,256円		807,431,237円
	達成率	95.29%	93.86%	0.00%	61.45%
介護予防 ケアマネジメント	計画値	65,971,000円	68,610,000円	71,354,000円	205,935,000円
	実績値	61,636,135円	61,728,702円		123,364,837円
	達成率	93.43%	89.97%	0.00%	59.90%
介護予防・日常生活 支援総合事業 ※サービス費のみ	計画値	641,903,000円	670,678,000円	700,811,000円	2,013,392,000円
	実績値	615,082,375円	623,243,157円	0円	1,238,325,532円
	達成率	95.82%	92.93%	0.00%	61.50%

3. 介護サービス基盤の整備状況について

第9期介護保険事業計画では、下表のとおり介護サービスの基盤整備を行うこととしています。

「認知症対応型共同生活介護（グループホーム）」が令和8年3月末に完成し、令和8年4月より開設いたしました。併設予定だった「認知症対応型通所介護」は人員不足で開設できておりませんが、令和8年度中に開設を目指しております。

また、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」及び「特定施設入居者生活介護」については、市立病院跡地を活用した公募型プロポーザル審査会で、選定され令和9年5月に開設予定。

「看護小規模多機能型居宅介護」等の地域密着型サービスについて指定候補事業者の公募を行いました。応募する事業者はありませんでした。

「地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護」については、旧松風幼稚園跡地を活用し、令和8年度中に指定候補事業者の公募を行う予定。

サービス種別	計画
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	29人分
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2 箇所 (60人分)
看護小規模多機能型居宅介護	1 箇所 (29人分)
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	18人分
認知症対応型通所介護	1 箇所
特定施設入居者生活介護	100人分